



平成27年11月6日

各 位

上場会社名 中部瓦斯株式会社
 代表者 代表取締役社長 神野 吾郎
 (コード番号 9540)
 問合せ先責任者 経理グループマネージャー 寺田 定雄
 (TEL 0532-51-1212)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年2月10日に公表した平成27年12月期(平成27年1月1日～平成27年12月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,900	1,300	1,100	650	14.90
今回修正予想(B)	43,900	1,750	1,550	950	21.77
増減額(B-A)	△2,000	450	450	300	
増減率(%)	△4.4	34.6	40.9	46.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	47,079	1,913	1,963	1,125	25.80

平成27年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,600	1,050	1,350	900	20.27
今回修正予想(B)	39,800	1,500	1,800	1,200	27.03
増減額(B-A)	△1,800	450	450	300	
増減率(%)	△4.3	42.9	33.3	33.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	43,252	1,704	1,985	1,246	28.06

修正の理由

当期の業績予想につきましては、売上高は、ガス事業におけるガス販売量の減少や原料費調整制度に基づく販売単価の調整に伴うガス売上高の減少と、不動産事業における買取再販売高の減少が見込まれるため、連結・個別とも前回予想を修正いたします。

利益につきましては、ガス事業における原材料費の減少や経営効率化による経費全般の削減等により、各利益は当初の予想を上回る見込みであることから、連結・個別とも前回予想を修正いたします。

なお、平成21年11月より建設工事を進めてまいりました静浜幹線は全区間の工事が完了し、平成27年10月より全線供用を開始しております。これにより静岡ガスから中部ガスへのガス供給が開始され、中部ガスは既存導管網の東端から新たにガスの供給を受けることで、管内の供給安定性及び供給能力が大幅に向上し、これまで以上に地域の天然ガスニーズに対応することが可能となりました。

一方で、事業の性質上、静浜幹線のような大規模幹線投資は先行投資の要素が強く、今後、中部ガスには静浜幹線の使用料(託送料)が計上されるため、一時的な収支の圧迫が見込まれます。このため、静浜幹線稼働によって供給可能になる潜在需要の早期顕在化及び現供給地域における燃料転換需要の確実な捕捉による需要開発に積極的に取り組み、投資の早期回収に努めてまいります。

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上